

令和 5 年度 第 6 回石巻市 D X 推進本部提案

報告

提出 日：令和 6 年 3 月 2 6 日

担当部・課：復興企画部 I C T 総合推進課〔内線 4 2 6 4〕

① 件 名
石巻市 D X 推進アドバイザーの選任について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>総務省が策定した自治体 D X 推進計画（令和 2 年 1 2 月策定）においては、自治体における D X の推進体制として、デジタル人材の確保・育成の必要性や具体的な国の支援策が示され、さらに令和 5 年 1 2 月に同省が策定した「人材育成・確保基本方針策定指針」においても、留意点が示されるなど、国は D X 推進に関しての人材の確保・育成を自治体に求めている状況である。</p> <p>本市におけるデジタル人材の確保・育成に関する取組については、令和 3 年 1 2 月に策定した石巻市 D X 推進方針において「デジタル人材の確保・育成」を取組事項の 1 つに掲げており、このうち人材の育成に関しては、令和 5 年度において、D X 推進の機運醸成を目的とした幹部職員や一般職職員向けの研修、Logo フォームの操作研修及びオープンデータの利活用に関する研修等を実施してきたところである。</p> <p>一方、人材の確保に関しては、令和 6 年度から最高情報統括責任者（C I O）を補佐し、D X 推進に関する庁内の実務の調整の役割を担う C I O 補佐官を内部職員から充てることとしたものの、外部人材の確保には至っていない状況である。</p> <p>【目的】</p> <p>外部人材として専門的な知見から本市の D X 推進に関する計画策定等への助言等を行うことを目的に設置する石巻市 D X 推進アドバイザーの選任を行うもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 デジタル社会形成基本法（令和 3 年法律第 4 0 号）</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕</p> <p>基本目標 6 ① 市民に寄り添い信頼される行財政運営の推進 ② 持続可能な行財政運営の推進</p> <p>【個別計画との整合性】</p> <p>石巻市 D X 推進方針 B-④ デジタル人材の確保・育成</p>

④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	
令和5年5月26日	総務省の地域情報化アドバイザー制度を活用し、庄司教授による「自治体DXの概要と展望」と題した幹部職員向けの研修会を実施
令和6年3月19日	石巻市DX推進アドバイザー設置要綱（内部事務規程）施行
⑤ 主な内容	
1 石巻市DX推進アドバイザーとして選任する者	
氏名	庄司 昌彦（しょうじ まさひこ）
役職	武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 総務省「自治体システム等標準化検討会（住民記録システム・税務システム・選挙人名簿管理システム）」座長 ● 総務省「地方自治体のデジタルトランスフォーメーション推進に係る検討会」座長 ● 千葉県 ICT アドバイザリー会議 座長 ● 仙台市情報アドバイザー ● 第213回国国会行政監視委員会（令和6年2月19日開催）参考人 その他、プロフィール資料3-1のとおり
2 石巻市DX推進アドバイザーの業務	
(1) DXの推進に関する方針・計画の策定、具体的な取組の実施等に関する助言	
(2) DXの推進に関する研修・講演の実施	
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	
令和6年度の石巻市DX推進アドバイザーの活動に係る経費 報償費（謝金） @ 11,600円×4回=46,400円 費用弁償（交通費） 49,000円	
⑦ 他の自治体の政策との比較検討	
宮城県内では仙台市において庄司教授に仙台市情報アドバイザーを委嘱している。	
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	
令和6年4月1日	庄司教授の石巻市DX推進アドバイザー就任（任期：2年）
5月	DX推進に関する打合せの実施（オンライン）
7月	DX推進に関する講演会・DX推進に関する打合せの実施（石巻市）
⑨ その他	